

## 特集

- ・封筒キャンペーン開催中
- ・あららぎあらかると
- ・第二回  
高崎問屋街大感謝祭
- ・どんど焼き
- ・SARAYA 商品のご紹介

企画:頭の体操



本年も何卒よろしく  
お願い申し上げます

申し上げます



謹んで新年の  
お慶びを

## 封筒キャンペーン開催中

あけましておめでとうございます。本年も変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。2018年は皆様どんな年だったでしょうか？ 去年は自然災害が多く、北海道地震や西日本豪雨、大型台風など世相を1字で表す「今年の漢字」も「災」に決まるほどでした。2019年は自然に恵まれた良い年になることを祈りたいです。今年30年続いた平成から新しい元号へと変わる年でもあります。個人的なことではありますが、私も新しい元号を迎えると共に新たに何か始めたいと考えておりました。そこで日頃の運動不足を解消できればと、まずはジョギングから始めようと思っています。

さて先月号から引き続きのご案内となりますが、弊社では昨年12月より封筒キャンペーンを実施しております。12月3日から3月29日までの

期間で封筒の既製品、別注品、賞状用紙などの対象商品を4万円ご購入毎に500円のQUOカードをプレゼント致します。また4万円未満でもBOXティッシュを1パック(5箱)プレゼント致します。封筒ご購入の際は是非、弊社までお問合せ下さい。

(み)



## あららぎあらかると

「あららぎ」という紙をご存知でしょうか。

あららぎ(イチイ)の木の表面を模した、細かい皺の寄ったファンシーペーパーです。和風のパッケージや和菓子などの包装紙によく使われます。

落ち着いた色合いと、やわらかくみやびやかな質感が素敵な紙ですが、特筆すべきはその色名称の美しさ。数あるファンシーペーパーの中においても、「色名称」という点において、最も素晴らしいものの一つではないかと私は考えています。

今回はそのうちの幾つか、私が特に心惹かれた色名称について、皆様にご紹介させていただきたく思います。

まずご紹介するのは「白妙」。

あららぎには「白」もあるのですが、それよりも少しクリームがかかったナチュラルな色合いのものです。「白妙の衣ほすてふ天の香具山」なんて歌が、百人一首にあったかしらと思ひ浮かぶ方も居られるのではないのでしょうか。爽やかに晴れた空の下、緑に映えるやわらかな白き衣。美しい初夏の情景がまぶたに浮かぶようですね。

続いては「利休」。

ややくすんだ黄緑色で、一般的に言えば「抹茶色」ですね。素直に「抹茶」と言わず「利休」なんて名付けるところに、なんだか奥ゆかしい遊び心を感じさせてくれます。

なおこれとは別に日本の伝統色にも「利休色」というものがありますが、こちらの色は「緑がかかった茶色」。文字だけではわかりにくいのですが、全く別の色のようで。グリーンだかブラウンだか、そも「茶の色」とはなんぞや。いささか混乱してしましますが、考えてみると面白いですね。

紙の質感とも合わせて見事なのが、「朝霧」。

薄くやわらかい青色に浮かぶクレープの模様が、まさに早朝の山々にたゆたう霧の情景を想起させてくれます。あるいは、湖のほとりの幻想的な風景か。ひんやりとした空気に包まれ、心身ともに研ぎ澄まされていくかのような、そんな気分にしてくれる色と名前です。

まさに木の表面のような色合いなのが、「香木」。

ただの「木」ではなく「香木」などと名付けてしまうのが乙なポイントですね。模様や手触りなど、本当に木肌を撫でているかのような。思わず鼻を近づけてみましたが、特に香りはしなかったのが残念です。

そして私が最も心惹かれた色名が、「収穫」。

ややくすんだ薄い黄色、一般的な色名で言えば「カナリア色」「きはだ色」に近い色合いでしょうか。一面に広がる稲穂の海を思わせるこの色を、「収穫」と名付けた命名センスには、全くもって感服するばかり。土の匂いと秋の風、少しの物寂しさと喜ばしさが入り混じる黄昏の田園風景。色と名前の組み合わせだけで、見事な情景とバックストーリーが胸の内に広がる、実に詩的で素敵な色名称だと思うのです。

いかがでしたでしょうか。言葉を尽くして魅力を述べたつもりではあるのですが、やはり文字だけですべてを伝えることは、とてもできません。もしご興味を惹かれたならば、是非サンプル帳をお手に取っていただければ幸いです。弊社営業まで、遠慮なくお声がけください。(さ)

## 第二回 高崎問屋街大感謝祭

平成31年2月23日(土)に行われる、『第二回 高崎問屋街大感謝祭』に今年も出店いたします。前回はご来場いただいた皆様本当にありがとうございました。

今回も風邪の予防や花粉症対策などにお使いいただけるマスク、お掃除をする際などに大活躍のプラスチック手袋、ポリ袋など、消耗品を中心に皆様に日々お使いいただけるような品々を検討中です。

また、大感謝祭ですので、普段よりもお求めやすい価格でご案内できるよう準備していますので、ぜひ皆様に足を運んでいただければと思います。

前回に引き続きウォーターサーバーもご案内する予定ですので、興味のある方は実際の大きさや使い勝手などチェックしてみてください。

詳しい内容が決まりましたら、次回お知らせいたします。(F)

## どんど焼き

あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い一年になることをお祈りしております。先月号にてお正月飾りについて取り上げましたので、今月はお正月飾り繋がりでもどんど焼きについて話題とさせていただきます。

どんど焼きは皆さんご存知かとは思いますが、改めて内容を調べてみますと、お正月飾りやだるまなどを燃やし、無病息災、五穀豊穰を祈念する行事です。この時期に田んぼ道などを車で走っていると、長い竹を3、4本組んで立て、しめ飾りや門松、だるまをまとめてある光景を見ることがあると思います。神社などでもよく見かけますね。この燃やすという行為で、門松やしめ飾りによってお迎えした歳神様を、炎と共に見送る意味があるとされています。お盆にも火を燃やす習俗がありますが、こちらは先祖の霊をお迎えして、送り返すという意味があります。この火で書き初めて書いたものを燃やして、その炎が高く上がると字が上達する、という言い伝えもあるそうです。どんど焼きの火で焼いた餅を食べたり、灰を持ち帰り自宅の周囲に撒くと、その年の病を除くと言われていました。ちなみに群馬ではだるまが大量に持ち込まれていますが、これは地域性のようなもので、あの様に大量にだるまがある地域は殆ど無いようです。群馬といえばだるま、と言わしめる光景ですね。地方によっては目が潰れるとされ、まつりでは一切焼かないところもあるそうです。

どんど焼きの起源は諸説あるのですが、平安時代の宮中行事の「毬杖（ぎつちょう）」が元になったと言われる説が有力のようです。「毬杖」とは平安貴族の正月遊びで、杖で毬をホッケーのように打ち合います。小正月に宮中で青竹を束ねて毬杖を3本結び、その上に扇子や短冊などを添え、陰陽師が謡い囃し立てながらこれを焼いて、その年の吉兆を占

った、とされる行事があり、この行事を「さぎちょう（左義長、三毬杖）」といいます。「徒然草」の第180段に「さぎちやうは、正月に打ちたる毬杖を」と書かれているため、鎌倉時代にはすでに現在の形のようなことが行われていたようです。この左義長という言葉ですが、いまではどういうわけか方言とされていた「どんど焼き」、「どんどん焼き」などが全国的に使われていて、京都や北陸の一部などで使われるだけとなっています。どんど焼きの由来は火を燃やすときに「尊（とうと）や尊」と囃し立てたのが訛った、竹を燃やしたときの「どんっ」という音から、など音の響きからついた名前のようなのです。

私自身はどんど焼きに参加したことがないのですが、起源を鎌倉時代としてみても800年以上もの歴史がある伝統行事です。今でも全国的に見かける、ということは日本国民に根付いている行事とも言えます。今どきは昔ながらのお正月の光景、というのは少なくなりましたが、伝統のものも味があっていいものだと思いますので、これからも続いてほしいと願っています。（た）



### 頭の体操

和紙の特性を利用して、日本では古くから古紙をすき返した再生紙がさかんに作られました。江戸時代には、京都の西洞院紙などが有名でしたが、江戸を代表する再生紙でおもにちり紙として使われた紙は何でしょう？ 次の1～4の中から選んでください。

- (1) 吉原紙
- (2) 浅草紙
- (3) 赤坂紙
- (4) 品川紙

解答は次ページです→

## SARAYA 商品のご紹介

寒さが一段と厳しい季節になってきました。冬は寒さによって体温が下がり免疫機能も下がるため、私たちの身体はウイルスに感染しやすい状態になっています。また、空気が乾燥しているのでウイルスが空気中に拡散しやすい環境になっていることも、冬にノロウイルスやインフルエンザといった感染症が流行時期を迎える理由の一つと言えます。

当社では感染症対策に役立つアイテムを扱っております。

① SARAYA シャボネットシリーズ  
ノロウイルスやインフルエンザといった感染症の予防対策は、徹底した手洗いが基本となります。

手洗いの際に活躍するのが、手洗い用石けん液のシャボネットシリーズです。殺菌剤が配合されているので、手の洗浄と同時に殺菌と消毒もしっかりとできます。シャボネットシリーズは、手指の殺菌に重きを置いたタイプの商品から、石けん液としての使用感を重視した商品、手肌の保湿にも配慮した商品など幅広い要望に対応した製品を展開しています。

また、容器やディスペンサーによって、液状または泡状で吐出するようになっているため、お好みの使い方を選べます。

② SARAYA プラスチックガウン

ノロウイルスにおける嘔吐物や汚物の処理は、正しい対処をしないと二次感染に及ぶ恐れがあります。

二次感染予防の際に有効な商品が**プラスチックガウン**です。最も汚染されやすい身体の前面から腕まで覆う形状です。防水性の高いポリエチレン製のため、血液や体液等を通さず医療従事者と患者の双方における感染リスクを低減します。袖口はゴム袖式なので手首までしっかり覆い防護します。嘔吐物や汚物の処理時だけでなく、医療器材等の洗浄・消毒時や、医療従事者の制服のホコリが患者に対して完全遮断が必要な場合などにも使用できます。

↓ SARAYA プラスチックガウン



その他にも、当社では感染症予防に最適なマスクも取り扱っております。万端の準備をしてウイルスの流行期を乗り越えたいものです。

(ま)

### 頭の体操 解答

正解は(2)浅草紙です。

浅草紙とは、東京都の浅草・山谷・千住などの地区で、江戸期に生産された和紙です。使い古した大黒帳などの古紙や紙屑を溶かして漉きなおした再生紙で、庶民の日用紙として多く用いられました。ティッシュペーパーやトイレット用ロール紙の普及により、現在ではほとんど見られなくなりました。

スギウラ株式会社

〒370-0006  
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号

代表

027-361-5808

営業1部

027-361-5734

営業2部

027-361-5780

Fax

027-361-1272

当社 Web サイト

[www.kamisugiura.co.jp](http://www.kamisugiura.co.jp)

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ

メールアドレス

water

[@kamisugiura.co.jp](mailto:water@kamisugiura.co.jp)